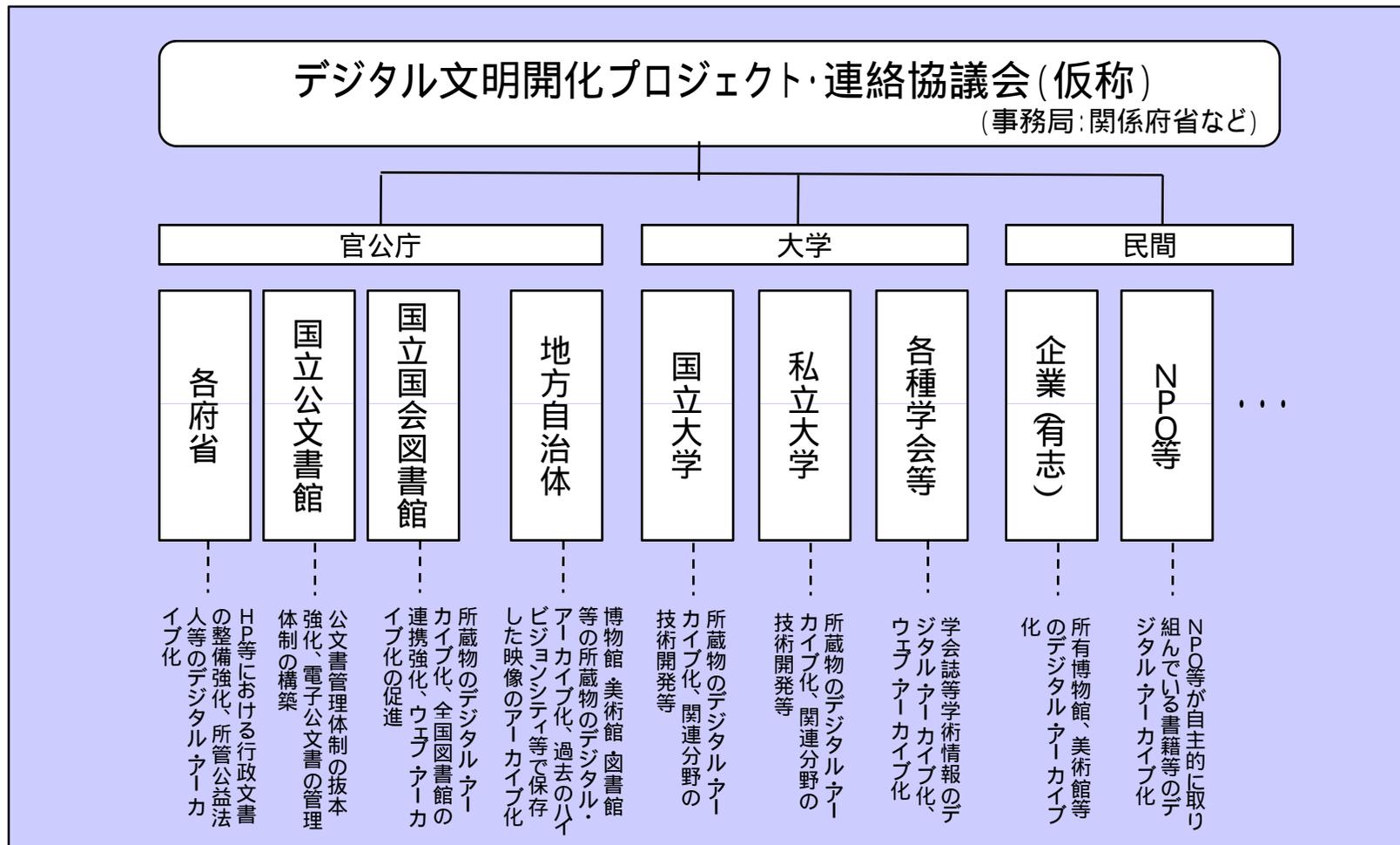


「デジタル文明開化プロジェクト(仮称)」 及び「サイバー特区(仮称)」の概要

「デジタル文明開化プロジェクト(仮称)」のイメージ

日本中の知的資産の総デジタル化を目指して、国内の産学官の取り組みを横串で連携するための連絡協議会を設置。知識創造に必要な情報を海外に依存しない「情報自給率」の向上を図るための総合的な戦略を策定。デジタル化した知的資産は著作権等にも配慮しつつ可能な限りネット上で公開し、ポータルサイトを通じてアクセス可能とする。総務省においては、次世代のデジタル・アーカイブに資する技術開発を推進。



「サイバー特区(仮称)」のイメージ

サイバー空間上に、予め一定の要件に同意した実名ユーザによるクローズドの安全なコミュニティを構築。
その空間内に限定して実証実験を行うことで、コンテンツ流通等のサービス提供における制度・慣習等の課題解決を大幅に加速化することが可能なテーマを公募。
採択したテーマについて、ユーザへのインセンティブ付与やサービス試験等の実験を行い、革新的な新規事業創出を促進。

サイバー特区(仮称)のイメージ

